2023 年世界ジュニアペタンク選手権大会　報告書

公益社団法人　日本ペタンク・ブール連盟
2023 年世界女子･ジュニアペタンク選手権大会
総監督・ジュニアコーチ　　佐野　裕二

１．大会の概要

今大会は、2023 年 11 月 23～26 日まで、タイの首都バンコクで開催されました。この大会には、世界から女子は 41 カ国、ジュニアは 28 カ国が参加していました。

会場は、8 年前に開催された同大会と同様の場所でした。首都のバンコク市内の「バンコク・トンブリ大学」のイベントホールに特設会場を設置して開催されました。体育館の中に木枠を設置して、その中に大きめの砂利を敷設し転圧を掛けた大掛かりなテランが完成していました。

〈**小岩俊、守屋、小岩宗、片岡、佐野**〉

今大会には、日本代表選考会で選出された以下の選手と総監督並びにコーチと応援保護者等２名が参加しました。

【総監督・コーチ・選手】

◇総監督・コーチ　　**佐野　裕二**（岡山県：上級指導員、A 級審判員）
ジュニアキャプテン　**小岩宗一郎**（岩手県　高校２年生）
選手　　**片岡　　充**（神奈川県　高校１年生）
選手　　**小岩　俊博**（岩手県　中学２年生）
選手　　**守屋帆乃佳**（岡山県　小学６年生）

【ジュニア参加国】

タイ、カンボジア、スペイン、モーリシャス、チェコ、モロッコ、イタリア、ラオス、フランス、スロベニア、ハンガリー、日本、チュニジア、ベトナム、インドネシ、モロッコ、ラトビア、ベルギー、マレーシア、カナダ、オーストラリア、ポーランド、ドイツ、スゥエーデン、アメリカ、スイス、台湾、韓国　以上 **28 カ国**

２．シューティング

シューティングは、11 月 23 日午後から始まりました。日本代表選手からは、小岩俊博選手が出場し以下の結果でした。

◇ジュニアの部
小岩俊博選手　1 次ラウンド 19 点
2 次ラウンド 26 点　予選敗退
28 カ国中 **11 位**

３．トリプルス

トリプルスは、28 カ国 30 チームがスイス方式で予選 5 回戦を行いました。ジュニア日本代表は、第 1 回戦で強豪スイスと対戦して、見事に 13 対 4 で勝利しました。しかし、その後の対戦では勝利できず、予選敗退となってしまいました。

予選敗退チームで行うネイションズでも、1 回戦でドイツに敗退し、ここで世界への挑戦は終えました。各試合の勝敗と各選手の投球の成功率は、以下の通りです。

【各試合での選手の投球成功率】

スイス方式予選　1 回戦

対戦国	点数	ポワントゥール		ミリュー		ティルール	
日　本	**13**	**片岡**	**56%**	**小岩俊**	**50%**	**小岩宗**	**50%**
スイス	4	A	53%	B	14%	C	26%

スイス方式予選　2 回戦

対戦国	点数	ポワントゥール		ミリュー		ティルール	
日　本	3	**守屋**	38%	**小岩俊**	44%	**小岩宗**	**72%**
タイ 1	**13**	A	**88%**	B	**67%**	C	50%

スイス方式予選　3 回戦

対戦国	点数	ポワントゥール		ミリュー		ティルール	
日　本	5	**片岡**	**56%**	**小岩俊**	**18%**	**小岩宗**	10%
スウェーデン	**11**	A	39%	B	17%	C	**37%**

スイス方式予選　4 回戦

対戦国	点数	ポワントゥール		ミリュー		ティルール	
日　本	2	**守屋**	58%	**小岩俊**	50%	**小岩宗**	46%
チュニジア	**13**	A	**100%**	B	**60%**	C	**50%**

スイス方式予選　5 回戦

対戦国	点数	ポワントゥール		ミリュー		ティルール	
日　本	9	**守屋**	**71%**	**小岩宗**	50%	**小岩俊**	**45%**
ハンガリー	13	A	59%	B	**55%**	C	39%

ネイションズ　1 回戦

対戦国	点数	ポワントゥール		ミリュー		ティルール	
日　本	5	**守屋**	**83%**	**小岩宗**	44%	**小岩俊**	50%
ドイツ	**13**	A	50%	B	**72%**	C	**88%**

４．大会総括　　総監督・ジュニアコーチ　佐野　裕二

第 19 回世界ジュニアペタンク選手権大会は、コロナ禍を経て 4 年振りにタイで開催されました。日本代表は、8 月の代表選手選考会で選出された女子 4 名、ジュニア 4 名、総監督・コーチ 2 名、応援保護者等 3 名の 13 名で選手団を結成しました。共通の目標としては、予選突破をめざすことを誓い大会に臨みました。

結果は、シューティング・トリプルス、女子・ジュニア共に予選突破ができない厳しい結果でした。しかし、技術的にはレベルに大きな差はありませんでした。ただ、大事な場面で決めきれるメンタルの強さに差がありました。この差を縮めるのは。毎日の練習と国際舞台での経験を積むことしかありません。今回出場した選手は、まだジュニア年齢にあります。4 人の選手は、まだまだチャンスはあります。毎日の練習でしっかりレベルを上げると共に、アジア選手権大会への出場で経験を積めば、世界でも結果を残せる可能性は大いにあります。地元でのサポートをしっかり受けて、今後の成長を期待します。

今回の世界ジュニアペタンク選手権大会に参加して、世界との差を感じました。そのなかでも、強豪国の技術の特徴を 3 つ上げます。

①ポワンテ

・強烈なバックスピンのかかったボールをねらった着地点に安定して落とせる技術

②ティール

・強烈なバックスピンのかかったボールで狙ってカローができる技術

③メンタル

・どんな場面でも落ち着いて自分の力を安定して出せる精神力

この３つの技術が、レベルの差をつけている要因と考えます。世界のトップレベルに少しでも近づくためにはどうしたらいいのか。多くの課題があります。今回の世界ジュニアペタンク選手権大会を通じて、私は３つの提言をします。

提言１　未来を創るジュニアの育成・指導者の養成

ペタンクの未来を創るのはジュニアです。タイやフランスのジュニアは格段のレベルです。幼い段階から基礎基本を身につけ、ポワンテではなくカローをねらって点数を増やす戦略を取ります。その確率はシニアと遜色がありません。日本のレベルを引き上げるには、ジュニアの育成が欠かせません。現在の日本には、ジュニアペタンククラブは、数か所にしかありません。国内にもっとたくさんのジュニアクラブを設立して、切磋琢磨する環境を作る必要があります。そのためには、各都道府県連盟にジュニア育成担当・指導者を設け、ジュニアクラブの設立の取り組みを進める必要があります。指導者のレベルアップのためには、日本連盟が主催して、指導者養成研修を開催する必要もあります。そして、ジュニア育成助成金もジュニア育成担当者を通じて行うように改善することを提言します。

提言２　強化指定選手の長期的・継続的強化

今まで代表選手の選考は、８月の強化合宿で行っていました。その後 11 月ごろに開催される国際大会までには、選手の強化は殆どできませんでした。今後は、できるだけ早い時期に選考会を行い、その後強化合宿では強化活動やチームづくりに専念できるように改善すべきです。その反省やアスリート委員会での意見を反映して、2024 年度の選考会は、３月に実施します。選手の選考後は、国際大会までに数回の強化練習会を可能な限り実施できればと考えます。2024 年度は選考会と強化の取り組みの改善を行いたいと考えます。

提言３　国際大会に対応したペタンク環境の改善

国際大会が開催されるペタンク場は、砂利のテランです。砂利のテランでは、卓越した技術が求められます。そのためも、日常から砂利のテランで練習を行わなければ技術は身に付きません。カンボジア、タイには、素晴らしいペタンク場があります。その会場で選手を強化し、また、いつでも国際大会が開催できる環境にあります。

国内では、北海道、埼玉県、京都府などの一部の地域しか砂利のペタンク場はありません。様々な関係団体・機関・個人の協力を求め、砂利のテランのペタンク場を創設する必要があります。理解者を探し、国内各地に砂利のペタンク場を開設する運動を展開することを提言します。

以上、日本におけるペタンク界の課題や提言を述べました。これらの課題や提言が解決し実現できるように、日本ペタンク・ブール連盟や各都道府県連盟が力を合わせて取り組みを進めたいと考えます。多くの会員、支援者のご理解とご協力をお願いし、世界ジュニアペタンク選手権大会の報告とさせていただきます。

最後に、この度の大会への選手・コーチ・総監督の派遣に際して、多大なご支援ご協力をいただいた関係各位の皆様に、心から感謝を申しあげます。皆様のお陰で、日本ペタンク界にとって、大変貴重な経験を積むことができました。この経験を日本のペタンクの発展に活かしていきます。

５．代表選手のレポート

◇ジュニアキャプテン　小岩宗一郎　選手（岩手県　高校２年生）

世界選手権を終えて

今回の世界選手権を支えてくださった関係者の皆様たくさんのご支援とご声援本当にありがとうございました。今回の世界選手権を終えて感じたことは、海外の強豪国の技術と精神力の強さです。これまでアジア選手権に３回ほど参加して、アジア圏の国の選手の技術の高さと精神力の強さはレベルが高いと感じていました。更に今回はヨーロッパの国の選手との対戦を経験して、世界の選手のレベルの高さを今まで以上に感じることができました。技術の面ではティールの成功率の高さと精度の高さ、ポワンテの成功率の高さが圧倒的に強豪国の選手の方が高いと思いました。これから先練習方法を工夫して海外の選手に勝てる技術を身につけて行きたいと思います。精神力の面では海外の選手は決めなければいけないプレッシャーの強い場面でもしっかりと決めていい流れを作るプレーをしていると感じました。

今回のジュニアの試合でハンガリーと戦った時、日本のチームの持ち玉が５球あり相手が残球０の場面がありました。その際我々日本チームは５球あったのにも関わらず、追加点を取ることができませんでした。その試合を終えて精神力がまだまだ弱いと感じました。基礎を忘れずにリラックスして投げることがとても大切だということを改めて理解出来ました。これから先、技術と精神力共に鍛えて海外の相手に勝てるように頑張ります。

◇選手　片岡　　充　選手（神奈川県　高校１年生）

初めての世界大会を終えて

今回、応援してくださった皆様、本当にありがとうございました。とても貴重な経験になりました。

この大会を通じて、世界との大きな壁を感じました。特に、ポワンテに差を感じました。世界の選手は、どんなときでも安定して寄せていました。その理由は、回転量が多く、テランにブールが負けていないことです。なので、２点目、３点目と確実に寄せられて、リードをさらに広げられることがありました。今後の練習では、「回転量」を意識してポワンテを磨いていこうと思います。

一方で、ティールは引けを取らなかったと思います。宗一郎や俊博が何回もカローをして、流れを持ってきた試合もありました。私も、一回だけティールをする場面があり、成功してその試合に勝利しました。

また、メンタル面では、終始過度な緊張をせず楽しむことができたのは、とても良かったと思います。スウェーデン戦で、後半調子を上げることができたのも、メンタルが安定していたからだと思います。

最後に、この経験を国府津や小田原に伝えて、小田原全体のレベルアップに繋げたいと思います。そして、私の他に代表選手が輩出される町になるように、これからも活動していきたいと思います。

◇選手　小岩　俊博　選手（岩手県　中学２年生）

世界大会に挑戦して

まず世界選手権大会に出るにあたって支えてくださったたくさんの関係者の皆様本当にありがとうございました。

世界選手権大会に出て感じたことは、ポワンテの力の違いで負けてしまった試合が多かったと思います。成功率のパーセントをつけてもらって、相手のポワンテのパーセントより下回っていたことが多かったので練習で思った所に落とせるように練習していきたいです。

また、回転がまだ足りないと思うので回転をしっかりかけながら思った所に落とせるようにしていきたいです。技術の面だけでなく精神面でもまだまだだと思いました。リラックスして投げることができたのが少ないと思いました。だから、リラックスしてなげられるようにしていきます。次回の国際大会では海外の選手に勝てようにこれから頑張ります。

◇選手　守屋帆乃佳　選手（岡山県　小学６年生）

世界ジュニアペタンク選手権大会を終えて

初めて世界選手権大会に出場し、多くのことを学びました。一番強く感じたことは、「世界大会出場は、自分だけの力ではない！」ということです。ペタンク協会、佐野コーチをはじめ、応援してくれる大人や友人、そして、仲間がいたからこそ実現できました。応援してくれた気持ちに応えるために、毎日の練習も頑張りました。私は大会で、一勝もできませんでした。一球目から決めることができず、失敗を瞬時に切り替えるこ

とが難しかったからです。しかしドイツ戦では、ティールを決めることができ、他の試合でも良いプレーも出せたのは良かった点です。この良かった点をもっと伸ばしていき、自分のプレーが仲間の力になるようにしていきたいです。

　世界の強さを自分の目で見ることができ、「決める場面で決めること」の重要性をより強く感じました。これは、技術面だけでなく、精神面でも強くならなければいけません。世界で活躍している選手のプレーを間近で見ると、自分との違いがよくわかりました。特に、上手な選手ほど姿勢、手の位置などの投げ方がいつも一緒でした。世界選手権大会で学んだことを、今後の練習に繋げていきたいと思います。

　最後になりましたが、世界選手権大会参加に向けてご支援ご協力をしてくださった方々にお礼申し上げます。これからも日々の努力を欠かさず頑張っていきます。

５．大会公式記録

JUNIOR - Qualification

Tir de Précision 1er tour

		Atelier 1 Boule seule					Atelier 2 Boule derrière but					Atelier 3 Entre deux boules					Atelier 4 Sautée					Atelier 5 But						
		6m	7m	8m	9m	Total	6m	7m	8m	9m	Total	6m	7m	8m	9m	Total	6m	7m	8m	9m	Total	6m	7m	8m	9m	Total	Total	Place
	THAILANDE	SAHARAT ARAMROD	3	0	3	0	6	3	3	0	0	6	3	5	0	3	11	3	3	3	3	12	5	5	5	0	15	50	1
	CAMBODIA	NUN RAVIN	3	3	3	3	12	0	0	0	1	1	0	3	0	0	3	5	3	3	3	14	5	5	0	0	10	40	2
	SPAIN	GONZÁLEZ MARÍN AARÓN	3	3	3	0	9	0	3	3	0	6	0	3	0	3	6	3	3	0	0	6	5	0	0	5	10	37	3
	MAURITIUS	MOWJUN Mohammad Ashi	3	3	3	0	11	3	3	0	3	9	3	1	3	0	7	0	3	0	3	6	0	0	3	0	3	36	4
REPECHAGE	CZECH REPUBLIC	GEISLER Dan	3	3	0	0	6	3	3	0	3	9	3	3	1	3	10	0	0	3	0	3	0	0	5	0	5	33	5
REPECHAGE	MONACO	GRIBEL SHEAN	3	0	0	3	6	3	3	0	0	6	3	3	1	0	7	0	0	0	0	0	5	0	0	5	10	29	6
REPECHAGE	ITALY	FERRERO MICHELE	3	3	0	0	6	0	3	0	0	3	3	0	0	3	6	3	0	3	3	9	0	5	0	0	5	29	6
REPECHAGE	FRANCE	Andssy HUT	3	3	0	3	9	0	3	0	0	3	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3	0	5	0	3	8	23	8
REPECHAGE	LAOS	Phanouvong OA	1	1	0	3	5	3	3	0	0	6	3	3	0	0	6	0	0	0	0	0	0	5	0	0	5	22	9
REPECHAGE	SLOVAKIA	Bačič Filip	0	0	3	0	3	3	0	0	0	3	3	3	0	0	6	3	0	0	3	6	0	0	3	0	3	21	10
REPECHAGE	HUNGARY	FONYÓDI Léna	0	3	0	0	3	0	3	0	0	3	3	3	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	3	5	8	20	11
REPECHAGE	JAPAN	KOIWA TOSHIHIRO	3	0	0	0	3	0	0	0	1	1	1	0	3	0	4	3	0	0	3	6	0	0	0	5	5	19	12
REPECHAGE	TUNISIA	ADAM MABROUKI	3	3	3	0	9	0	3	3	0	6	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3	0	0	0	0	0	18	13
REPECHAGE	VIETNAM	NGUYEN NGOC MINH	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3	3	3	0	3	9	3	3	0	0	6	0	0	0	0	0	18	13
REPECHAGE	INDONESIA	SYARIEF HIDAYAT BAGAS	0	3	0	3	6	0	0	0	0	0	3	1	0	0	4	0	3	3	0	6	0	0	0	0	0	16	15
REPECHAGE	MOROCCO	BOULASSAL AYMEN	3	3	0	0	6	0	0	0	0	0	3	0	1	3	7	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0	16	15
	LATVIA	Pučejunas Bruno	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0	3	0	0	3	6	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	14	17
	BELGIUM	Maxence LAPIERRE	0	0	0	0	0	3	0	3	3	9	0	0	0	0	0	3	0	0	1	4	0	0	0	0	0	13	18
	MALAYSIA	Mohd Dom Akhtar Shaugi A	3	0	0	0	3	3	0	0	3	6	1	0	0	0	1	0	3	0	0	3	0	0	0	0	0	13	18
	CANADA	Loic Gelineau	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3	0	3	0	1	4	3	3	0	0	6	0	0	0	0	0	13	18
	AUSTRALIA	Romani Logan	0	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	5	0	0	5	11	21
	POLAND	PĘTKA MAKSYMILIAN	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	6	0	0	0	0	0	9	22
	GERMANY	Fitz Oskar	0	3	0	0	3	0	0	0	0	0	3	0	3	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	22
	SWEDEN	GONZALEZ HEDQVIST Nicol	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0	3	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	24
	USA	Nielsen Erika	0	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3	6	25
	SWITZERLAND	Longet Loic	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	25
	CHINESE TAIPEI	GAN CHI-EN	1	3	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	27
	SOUTH KOREA	KIM JOONHO	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28

JUNIORS - TIR DE PRECISION - SHOOTING

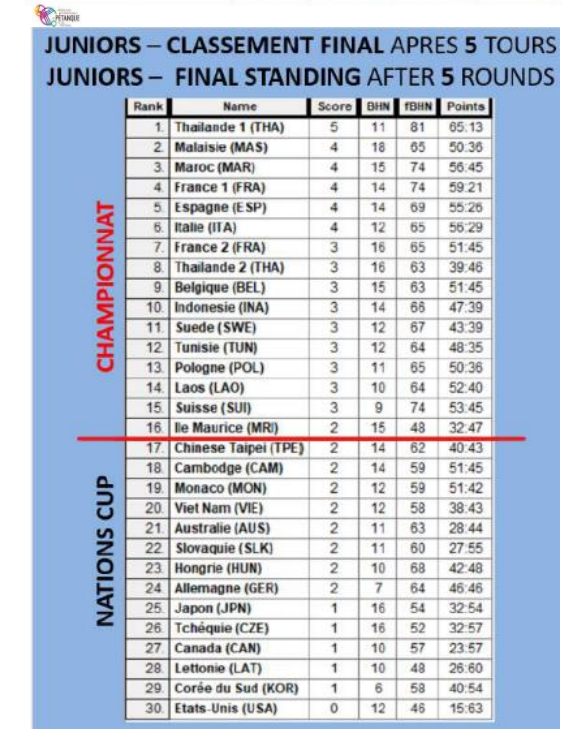
Qualifiés directement pour les 1/4 de finales

		Total	Place
THAILANDE	SAHARAT ARAMROD	50	1
CAMBODIA	NUN RAVIN	40	2
SPAIN	GONZÁLEZ MARÍN AARÓN	37	3
MAURITIUS	MOWJUN Mohammad Ashi	36	4

REPECHAGE DE TIR DE PRECISION

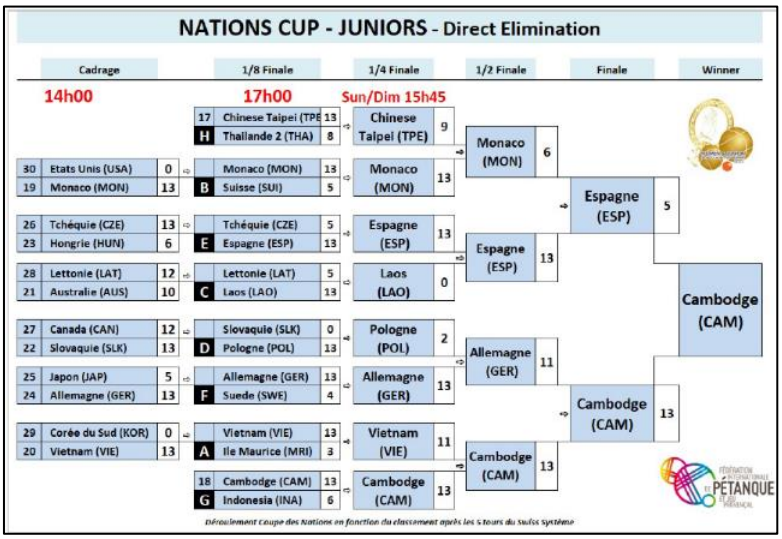
Le tireur dans le repechage garde ses points du 1er tour. The shooter in the repechage keeps his points of 1st round.

		Q	Atelier 1 Boule seule					Atelier 2 Boule derrière but					Atelier 3 Entre deux boules					Atelier 4 Sautée					Atelier 5 But					REPECHAGE	CUMULE	PLACE
		TOT	6m	7m	8m	9m	Total	6m	7m	8m	9m	Total	6m	7m	8m	9m	Total	6m	7m	8m	9m	Total	6m	7m	8m	9m	Total			
CZECH REPUBLIC	GEISLER Dan	33	3	3	3	3	12	3	0	3	0	6	1	0	3	0	4	3	0	3	0	6	0	0	5	0	5	33	66	1
MONACO	GRIBEL SHEAN	29	3	0	3	3	9	0	3	0	0	3	0	1	3	3	7	3	0	3	0	6	3	0	0	0	3	28	57	2
ITALY	FERRERO MICHELE	29	3	0	3	0	6	0	0	0	3	3	0	1	0	0	1	0	3	3	3	9	5	3	0	0	8	27	56	3
FRANCE	Andssy HUT	23	3	0	3	0	6	3	1	0	0	4	3	3	3	3	12	0	1	1	3	5	0	0	5	0	5	32	55	4
INDONESIA	SYARIEF HIDAYAT BAGAS	16	3	3	3	0	9	3	0	0	3	6	1	0	3	0	4	3	0	0	0	3	0	5	0	5	10	32	48	5
MOROCCO	BOULASSAL AYMEN	16	3	5	0	3	11	3	3	0	3	9	0	3	3	0	6	3	0	3	0	6	0	0	0	0	0	32	48	5
JAPAN	KOIWA TOSHIHIRO	19	3	0	3	0	6	0	0	0	3	3	3	0	3	0	6	0	1	0	0	1	5	5	0	0	10	26	45	7
VIETNAM	NGUYEN NGOC MINH	18	3	3	3	3	12	0	3	0	3	6	1	0	3	0	4	0	0	0	0	0	5	0	0	0	5	27	45	7
SLOVAKIA	Filip BAČIČ	21	3	0	0	1	4	3	0	3	3	9	1	0	0	0	1	3	0	0	0	3	0	5	0	0	5	22	43	9
TUNISIA	ADAM MABROUKI	18	3	0	3	0	6	3	0	1	0	4	1	1	0	3	5	0	0	0	0	0	0	5	5	0	10	25	43	9
HUNGARY	FONYÓDI Léna	20	3	0	0	3	6	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	3	3	1	7	5	0	0	0	5	21	41	11
LAOS	Phanouvong OA	22	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3	0	0	0	0	0	5	0	0	0	5	11	33	12



JUNIORS – CLASSEMENT FINAL APRES 5 TOURS
JUNIORS – FINAL STANDING AFTER 5 ROUNDS

	Rank	Name	Score	BHN	fBHN	Points
CHAMPIONNAT	1.	Thailande 1 (THA)	5	11	81	65:13
CHAMPIONNAT	2.	Malaisie (MAS)	4	18	65	50:36
CHAMPIONNAT	3.	Maroc (MAR)	4	15	74	56:45
CHAMPIONNAT	4.	France 1 (FRA)	4	14	74	59:21
CHAMPIONNAT	5.	Espagne (ESP)	4	14	69	55:26
CHAMPIONNAT	6.	Italie (ITA)	4	12	65	56:29
CHAMPIONNAT	7.	France 2 (FRA)	3	16	65	51:45
CHAMPIONNAT	8.	Thailande 2 (THA)	3	16	63	39:46
CHAMPIONNAT	9.	Belgique (BEL)	3	15	63	51:45
CHAMPIONNAT	10.	Indonesie (INA)	3	14	68	47:39
CHAMPIONNAT	11.	Suede (SWE)	3	12	67	43:39
CHAMPIONNAT	12.	Tunisie (TUN)	3	12	64	48:35
CHAMPIONNAT	13.	Pologne (POL)	3	11	65	50:36
CHAMPIONNAT	14.	Laos (LAO)	3	10	64	52:40
CHAMPIONNAT	15.	Suisse (SUI)	3	9	74	53:45
CHAMPIONNAT	16.	Ile Maurice (MRI)	2	15	48	32:47
NATIONS CUP	17.	Chinese Taipei (TPE)	2	14	62	40:43
NATIONS CUP	18.	Cambodge (CAM)	2	14	59	51:45
NATIONS CUP	19.	Monaco (MON)	2	12	59	51:42
NATIONS CUP	20.	Viet Nam (VIE)	2	12	58	38:43
NATIONS CUP	21.	Australie (AUS)	2	11	63	28:44
NATIONS CUP	22.	Slovaquie (SLK)	2	11	60	27:55
NATIONS CUP	23.	Hongrie (HUN)	2	10	68	42:48
NATIONS CUP	24.	Allemagne (GER)	2	7	64	46:46
NATIONS CUP	25.	Japon (JPN)	1	16	54	32:54
NATIONS CUP	26.	Tchéquie (CZE)	1	16	52	32:57
NATIONS CUP	27.	Canada (CAN)	1	10	57	23:57
NATIONS CUP	28.	Lettonie (LAT)	1	10	48	26:60
NATIONS CUP	29.	Corée du Sud (KOR)	1	6	58	40:54
NATIONS CUP	30.	Etats-Unis (USA)	0	12	46	15:63



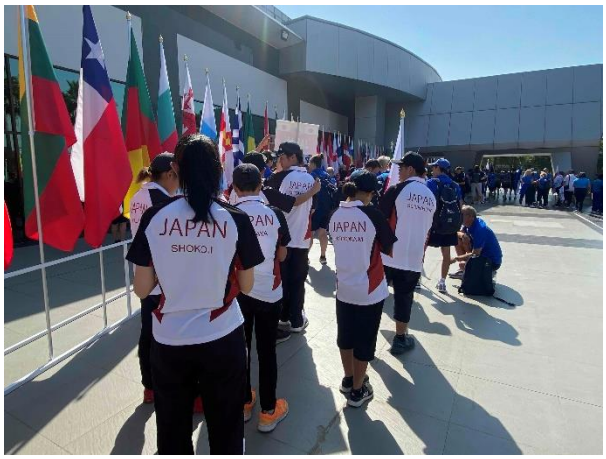
NATIONS CUP - JUNIORS - Direct Elimination

Cadrage 14h00 | 1/8 Finale 17h00 | 1/4 Finale Sun/Dim 15h45 | 1/2 Finale | Finale | Winner

			17	Chinese Taipei (TPE)	13	Chinese Taipei (TPE)	9						
			H	Thailande 2 (THA)	8								
30	Etats Unis (USA)	0						Monaco (MON)	6				
19	Monaco (MON)	13		Monaco (MON)	13	Monaco (MON)	13						
			B	Suisse (SUI)	5					Espagne (ESP)	5		
26	Tchéquie (CZE)	13		Tchéquie (CZE)	5	Espagne (ESP)	13						
23	Hongrie (HUN)	6	E	Espagne (ESP)	13			Espagne (ESP)	13				
28	Lettonie (LAT)	12		Lettonie (LAT)	5	Laos (LAO)	0						
21	Australie (AUS)	10	C	Laos (LAO)	13							Cambodge (CAM)	
27	Canada (CAN)	12		Slovaquie (SLK)	0	Pologne (POL)	2						
22	Slovaquie (SLK)	13	D	Pologne (POL)	13			Allemagne (GER)	11				
25	Japon (JAP)	5		Allemagne (GER)	13	Allemagne (GER)	13						
24	Allemagne (GER)	13	F	Suede (SWE)	4					Cambodge (CAM)	13		
29	Corée du Sud (KOR)	0		Vietnam (VIE)	13	Vietnam (VIE)	11						
20	Vietnam (VIE)	13	A	Ile Maurice (MRI)	3			Cambodge (CAM)	13				
			18	Cambodge (CAM)	13	Cambodge (CAM)	13						
			G	Indonesia (INA)	6								

Déroulement coupe des Nations en fonction du classement après les 5 tours du Suisse Système

【世界大会の開会式・シューティング・トリプルス】



00:38:37

10
SWITZERLAND
JAPAN

BANGKOKTHONBURI UNIVERSITY

JAPAN

GALA DINNER
DINNER DE GALA